

あけの

伊勢市立明野小学校
 伊勢市小俣町明野 1939
 校長 伊豆 敏
 電話 24-5171
 FAX 24-5172
 E-mail
 akeno@el.ise-mie.ed.jp

学校教育目標 「心身ともに健康で、個性豊かな実践力のある子どもを育てる」

～ 固いさつ ぞうじ へんきょう 「あそべ」をがんばろう ～ いじめをなくそう ～

◇「褒める」と「認める」の違い◇

新年度が始まって2カ月がたちました。子どもたちは、新しい学年や学級の雰囲気にも慣れ、元気に学校生活を送っています。一方で、年度初めの緊張感から解放されて少しのびのびとできるようになり、規律が乱れがちになるのもこのころです。子どもたちの様子を見ながら、適切にその頑張りを「認める」大人の関わりが大切になってきます。

さて、見出しにも書きましたが、大人にとって「褒める」と「認める」はほとんど同じ感覚で使っているように思いますが、大人が子どもを「褒める」ときは、一般に大人の基準や水準で一定に達した、あるいは超えたとき「褒める」ことが多いように思われます。反対に言えば、大人の基準や水準に達しない場合には「頑張りをなさい」と叱咤激励することになります。

それに対して、子どもが「認めてもらいたい」というのは、一般に子どもの基準や水準で「褒められたい」のではないのでしょうか。大人の基準や水準に達していなくても、子どもなりのこだわりで努力したり工夫したりしたことを「認めてほしい」のです。つまり、子どもの基準や水準で評価することが「認める」という行為と言えます。

よく、子ども自身がさほど努力もしていない、自分の功績ではないことを、「みなさん、よく頑張りましたね。」と一括りにして褒められても、子どもにとってはうれしくもなく、励みにもならないことがあります。子どもの実際の行動と向き合うことなく、表面的にお世辞を言ったり、ちやほやしたりするだけでは「認める」ことにはならないのです。学校においても、学習や行事に取り組むときに、単に良かった・悪かったと評価するだけではなく、子ども自身に目標や工夫する点、努力する点などを考えさせておき、その基準に沿ってどこまで達成できたのかを評価し「認める」ことを大切にしています。各家庭におかれましても、より一層お子様との会話の機会を持ち「ここを頑張った」「ここを見てほしかった」という子どもたちの頑張りを適切に認めていただければと思います。

◇思い出に残る修学旅行◇ 5月15日(水)・16日(木)

6年生の子どもたちがとても楽しみにしていた奈良、京都方面への修学旅行は、学校や家庭を離れ、歴史や文化、伝統を実際に感じたり体験したりするほか、集団行動や公共のマナーを身につけることや、友達との絆を深め楽しい思い出をつくることも大切な目的です。6年生はこれまでの学習を思い出しながら奈良、京都をしっかりと感じ、楽しみました。



1日目 最初の見学地は奈良の法隆寺です。法隆寺は飛鳥時代の姿を現在に伝える世界最古の木造建築として知られています。主に国宝である五重塔や金堂を中心とした西院伽藍と有名な夢違観音像や玉虫厨子等を安置している大宝蔵院を見学しました。次に東大寺方面に移動し、春日大社から歩き始め、若草山の麓の白銀屋で昼食、その後、世界最大の木造建築である大仏殿を見学しました。高さ15mの大仏の大きさや南大門の金剛力士立像の迫りに驚いていました。



その後、京都に場所を移し、清水寺を見学。本堂の入り口では重さ90キログラム以上の鉄の大錫杖を持ち上げようと挑戦したり、清水の舞台から下をのぞき込んだりしていました。音羽の滝では、3つのご利益である「延命長寿」「恋愛成就」「学業成就」の水を飲みました。松原通りで買い物も済ませ、宿泊先の松本旅館でようやくホッと一息でした。

2日目 最初の見学地の銀閣寺（東山慈照寺）では、朝の清らかな空気を感じ、銀閣、向月台、銀沙灘を見学しました。銀閣寺特有の京都らしい趣を感じました。2番目の見学地の二条城では、二の丸御殿を中心に見学し、鴛張りの廊下の音を確認したり、大政奉還の時の将軍の意思表示や日常生活の様子を再現するための人形を見て、その時代の雰囲気を感じる事が出来ました。3番目の金閣寺（鹿苑寺）では教科書に載っている写真そのままの舍利殿を目の当たりにし、子どもたちは、そのきらびやかな姿に圧倒されました。落ち着いた雰囲気の銀閣寺とは対照的でした。最後の太秦映画村では史上最恐のお化け屋敷にチャレンジしたグループもいました。

1泊2日の修学旅行はあっという間に終わりました。修学旅行で体験したことはすべてが勉強で、心の中には楽しい思い出としていつまでも残ることでしょう。保護者の方には、準備や朝早くの見送り、お迎えなど大変お世話になり、本当にありがとうございました。



◇令和元年度 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクールに多数入賞しました◇

歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクールに明野小学校の子どもたちが多数入賞しました。最優秀賞には、松島彩音さん（2年）、高橋愛依さん（2年）、佳作には、西岡 檜さん（3年）、里中陽斗さん（4年）、後藤紗耶さん（6年）、郡家直生さん（4年）、伊藤柊翔さん（6年）、入選には、矢田菜結さん（1年）、小林功龍さん（2年）、西岡莉央奈さん（3年）、林 心愛さん（3年）、長濱俊一さん（3年）、佐々木柑菜さん（4年）、前森徳乃香さん（4年）、北井胡町さん（5年）、池谷玲佳さん（6年）寺本幸路さん（1年）です。おめでとうございます。最優秀賞の松島さん、高橋さんは6月9日（日）にハートプラザみそで表彰式が行われます。

◇子どもの登下校等の安全確保について◇

現在、全国各地で声かけや露出等の不審者情報や危険な事案が発生しています。明野小学校区におきましても子どもたちのより安全な登下校等について、学校が出来ること、地域が出来ること、家庭が出来ること、子ども自身が身につけなければならないこと、警察にお願いすること等があります。つきましては下記の点において、協力いただける場合は可能な範囲でお願いいたします。

1 登下校の見守り・・・通学路近くにお住まいの方は、朝夕の登下校の時間帯に無理のない範囲で家の前に立っていただくなどして、登下校の見守りをお願いしたいと考えています。

2 「子どもを守る所」の登録・・・子どもの登下校や放課後等に「痴漢」「連れ去り」「付きまとい」等の行為による被害を未然に防ぎ、子どもを一時的に保護し、警察や学校などへ通報していただくところとして「子どもを守る所」があります。「子どもを守る所」として指定するには登録が必要になります。登録いただける場合は明野小学校（電話24-5171）にご連絡ください。

◇令和元年度教科書展示会の開催について◇

令和2年度から小学校で使用する新しい教科書見本の展示が下記のように行われますので、ぜひご覧ください。

1 法定展示 小学校用・中学校用・高等学校用教科書見本を展示

場 所	展 示 期 間
伊勢市生涯学習センターいせトピア3階ロビー	6月14日（金）～6月28日（金） 9：00～21：00 ※17日（月）の休館日を除く14日間

2 移動展示

場 所	展 示 期 間
小俣図書館1階	6月5日（水）～6月12日（水）【11日（火）を除く】 9：00～19：00（最終日は16：00まで）
二見生涯学習センター1階	6月13日（木）～6月20日（木）【16日（日）・17日（月）を除く】 9：00～21：00（最終日は16：00まで）
伊勢図書館2階	6月21日（金）～6月28日（金）【26日（水）を除く】 9：00～19：00（最終日は16：00まで）

